Aさん: 私はフランス語専攻です。Bさんは、理系ですよね。

Bさん: そうです。大学では生物学を勉強していました。

Aさん: 私は数学が苦手で……数学ができないと理系は敷居が高いイメージがあります。

Bさん: 私も数学は決して得意ではありませんが（笑）

Aさん: 理系の方でも数学は難しいんですね（笑）でも、Bさんは理数科の高校に通っていたと聞きました。進学を決めたきっかけは何ですか？

Bさん: 小さいころから生物が好きで、自分で色々と調べてみたいという気持ちがありました。それで、大学進学に有利な高校を選びました。

Aさん: 高校に入る前から大学のことまで考えてたんですね。

Bさん: 具体的な大学まで明確に目標を決めていたわけではないんですが……Aさんは、どうしてフランス語に興味を持ったんですか？

Aさん: テレビっ子なので恐らくテレビでフランスの景色や建物を目にしていたんだと思います。フランスって綺麗だなー、いつか行ってみたいなーって、漠然と思っていました。フランス語を勉強しようと思ったのは、中学くらいだと思います。

Bさん: 小さいころからフランスに憧れていたんですね。

Aさん: そうですね、フランス映画もよく観ていました。

Bさん: フランス語で鑑賞できたら素敵ですね。フランス語って難しそうなイメージがありますが、実際どうなんですか。

Aさん: たしかに、日本語では発音しないような音があったり、名詞にはそれぞれ女性名詞、男性名詞と決められていたり……フランス語に関する知識がまったくない状態から勉強を始めたので、こんなに難しかったのか！！と学びたての頃は打ちのめされましたね。

Bさん: 私は英語だけで手一杯だったので、すごく大変そうだと思います。それなら、数学を勉強する方がいいかな。

Aさん: そうかなぁ。私にとっては、数学よりは楽でした。

Bさん: 努力のおかげでフランス旅行も完璧ですね！

Aさん: それが、実際現地でいざ喋ろうと思ったときに全然言葉が思いつかなかったので、ほんとに軽い挨拶程度しか話せなかったです。でも、自分の話したフランス語がきちんと通じたときは、勉強してきて本当に良かったなと思いました。

Bさん: 挨拶程度だとしても、フランス語が話せるってすごいです。

Aさん: Bさんもどこか海外に行きましたか？　日本にはいない生物を研究しに行ったりとか。

Bさん: 海外には行きませんでした。代わりに、日本国内の臨海実験所はほぼ全て制覇しました！ 　クジラが座礁した現場に駆け付けたり、水族館のバックヤードを見学させていただいたり、本当に楽しかったです。